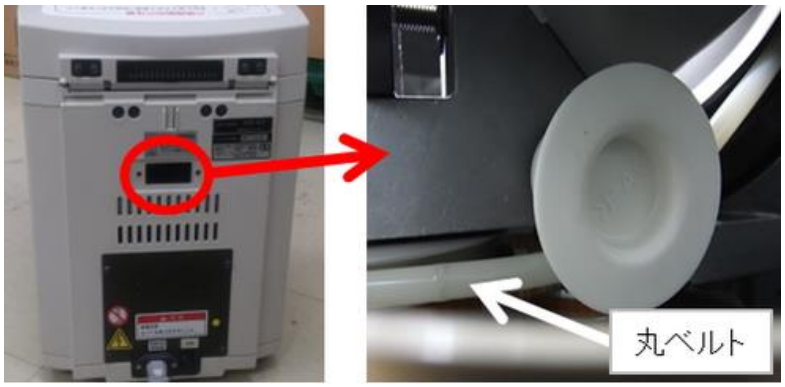
長くお使いいただくための「あわとり練太郎」セルフチェック・シート

■チェック項目	詳細
1　電源コードがしっかり接続されているか、コード接続部に埃がついていないか	電源コードが装置及びコンセントにしっかり接続できていないと、漏電や故障の原因となることがあります。またコード接続部に埃がついているとトラッキング現象により火災の原因ともなります。 **POINT：コード接続確認と接続部周辺の乾拭き清掃が大切** 基本的なことですが、電源コードの接続確認の際には接続部とその周辺を乾拭きして、埃を取り除くようにしてください。埃が原因で電源コードがしっかりと接続できず、外れやすくなっていた事例もあります。
2　設置場所が水平で安定しているか	水平で安定した場所に置かないと、装置に負担がかかり、振動が大きくなったり、異音が発生するなどの原因となることがあります。撹拌不良や故障にもつながることがありますので、ご注意ください。 **POINT：ワゴン上などへの設置では共振に注意！** ワゴン上などで使用すると、共振によって、振動エラーとなることがあります。装置の足場がしっかりしていること、たわみや揺れがないことをお確かめください。
3　ドアの開閉がスムーズか、ドアセンサーが機能しているか	電源 ON の状態で、OPEN ボタンを押して、ドアがスムーズに開くか、またドアヒンジに歪みがなく、きちんと閉まるかを確認ください。 **POINT：ドアセンサーの機能もチェック！** ドアが開いたままで、スタートボタンを押すと、センサーが働いて、エラーが表示されるようになっています。ヒンジの歪みやドアまわりの汚れや損傷などの理由でドアがうまく閉じていない場合も同様のエラーとなります。このような時は、安全性確保のために点検・修理をお申し付けください。
4　カップホルダーに汚れや材料の付着がないか	容器をセットするカップホルダーの内部やフチの部分に汚れや材料が付着していると、容器をきちんと保持できなくなり、撹拌不良や故障につながることがあります。定期的な拭き取り清掃をお勧めします。 **POINT：材料の飛散は装置の大敵！** 容器をセットするときは、容器の外側、特にネジ部分（写真）に付着した材料をきれいに拭き取ってからセットしてください。故障の一番の原因は、実は材料の飛散です。万一、装置内部に材料を飛散させてしまった場合は、弊社サービスまでご連絡ください。（連絡先は最終頁に記載）

5　丸ベルト（自転ベルト）に汚れがないか	丸ベルト（自転ベルト）が汚れていると、異常な音や振動を引き起こしたり、ベルトの損傷や断裂の原因となることがあります。 機種によっては、装置の背面から丸ベルトを目視で確認することができます。ご利用機種に関する詳細は、弊社サービスにお問い合わせください。（連絡先は最終頁に記載） 写真左は ARE-310 の背面です。赤丸の位置に取付けられている輸送ロックを一時的に外すことで、丸ベルトを覗き見ることができます。写真右の白いベルトが「丸ベルト」です。  丸ベルトを覗き見ながら、カップホルダーを手で反時計回りに回転させると丸ベルトが一周して、汚れを確認できます。（写真のようにカップホルダーに容器をセットすると回しやすくなります。）→ 汚れや異物があった場合には自分で除去しようとせず、弊社サービスにご連絡ください。（連絡先は最終頁に記載） **（注）外した輸送ロックを必ずもとの位置に戻してから、ご使用ください。**
6　目盛スケール（バランス調整ダイヤル）が正しい位置に設定されているか	目盛スケール（バランス調整ダイヤル）を正しく設定できていないと、回転が安定せず、過大な振動を生じて、撹拌不良や故障の原因となります。 材料に最適化された設定となっているか、確認ください。

■装置の設置や設定の詳細は装置付属の取扱説明書または弊社サービス（次ページに記載）にてご確認ください。

些細なことでも構いませんので、ご心配な点がございましたら、
弊社サービスまでご連絡ください。

【東京サービス】　TEL 03-5821-8712
北海道、東北 6 県、関東 7 都県、甲信越 3 県と静岡県のお客様

【大阪サービス】　TEL 06-6966-5522
北陸 3 県、東海 3 県、近畿 6 府県、中国 5 県、四国 4 県、九州 8 県のお客様

サポートの最新情報はこちら
http://www.thinky.co.jp/support/